

新入留学生の防災体験ツアー

4月24日（日）、福岡市防災センターにて新入留学生を対象とした「防災体験ツアー」を実施しました。このイベントは大規模な地震や台風などによる被害の少ない国や地域から来た留学生が、防災意識や災害時の対処方法を身につける機会として毎年実施しているものです。ツアーには留学生27名及び国際交流サークルFIT-ICEの日本人学生4名の計31名が参加。初めに大宰府天満宮で参拝し、そのあと防災センターにて水圧による避難テストや震度7の地震や風速30mの強風を受ける体験、消火体験など災害への対処方法を学びました。参加した留学生は「防災体験は楽しかったが、震度7の地震が本当に起きたとしたら怖い。防災に対する知識を色々と学べ、とても良かった。」と話していました。最後は福岡タワーから福岡の街並みや海を一望しました。ツアーの間学生の皆さんは、国籍や性別、学年関係なく、お互いに日本語でコミュニケーションを取っていました。14日に発生した熊本の震災以降、留学生の防災に対する意識が以前よりも高まっていると感じました。また、今回の防災体験を機に、防災知識の向上だけではなく、学生同士の連帯感も生まれ、皆で協力して防災に取り組みたいという姿勢が見られました。（学生課 篠川）



掲示期間 H-28-21
 4月27日～5月18日

この件のお問い合わせは広報課

